

事業計画書

①団体名	秦歴史遺産保存協議会		
②テーマ区分	指定テーマ (4) ・ 自由テーマ		
	該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。		
③事業名	古代吉備「秦の里」ミステリー解明プロジェクト	④これまで の採択回数	0回目
⑤現状及び課題	<p>当地秦では、一丁塚古墳1号や茶臼嶽古墳など60基以上の古墳が確認され、多数の埴輪や土器が発見されたが、被埋葬者は謎である。渡来人秦氏の氏寺とも言われている中四国で最も古い秦原廃寺（飛鳥時代）の伽藍配置も最近あきらかとなり、更に麻佐岐神社、石畳神社、姫社神社、12カ郷用水堰など渡来人秦氏との関係を推測させる史跡群と中国、朝鮮半島との関係も謎だ。当会はこれら謎に関心を寄せる、産官学民の有識者や行政との密接な連携のもと、歴史遺産のPRとミステリー解明のプロジェクトを立ち上げ、県民局との協調で備中エリアの人に、「秦の郷」の謎解きを呼びかけ参加者と情報を共有し、歴史探求の成果を高梁川西岸の地域活性・観光振興に寄与する。</p>		
⑥事業内容	<p>1、「歴史遺産謎解きスタンプラリーの実施」 当協議会会員と広域エリアの歴史団体の会員や家族等を秦歴史遺産の現地に招き、広域的地域の人々と現地交流を行う。秦歴史遺産のPRとそのミステリー情報を秦地元民と備中エリア等々、広域的な人々と共有する事業。参加予定者約300人を現地案内し、謎解き資料と会員製作の干支の焼き物や特産ブドウ（紫苑）等を記念に提供する。</p> <p>2、「ミステリーゾーン古代吉備・秦の郷、文化フォーラム」 秦氏に詳しい著名な研究者を招き、秦の古墳群、神社仏閣などの秦歴史遺産と秦氏との関係などの謎解明について、シンポジウムを開催し、広域交流による歴史探究とその成果を活用し、「秦の郷」の地域作り、観光振興に寄与する。</p> <p>開催時期：令和2年11月頃 開催場所：サトピア岡山総社 参加者：当協議会会員および備中エリア等から約200人程度 講師（パネラー）：古代史および秦氏に関する専門家 ミステリー（謎）：古墳時代初期の古墳の存在、異常な古墳数、その被葬者？ 秦原廃寺・姫社神社・石畳神社 と渡来人秦氏との関係など。</p>		

<p>⑦事業目的 (目指す直接の結果)</p>	<p>ミステリーゾーン秦の郷の歴史遺産の謎の解明プロジェクトにより、吉備の古代史と渡来人秦氏との関係などについて情報提供を行い、古代吉備の国が桃太郎伝説や吉備路で高梁川東岸にイメージ化されている現状を打破する。高梁川西岸における古代吉備の国の一層の歴史的注目を図り、歴史遺産をテコに高梁川西岸の備中県民局管内の観光振興の新たな起爆剤とする。</p>
<p>⑧今年度期待される成果 (短期アウトカム) その活動で得られる利益や変化</p>	<p>当協議会、9年間の活動の集大成として、古代吉備の国の広域的な視点から、備中エリアの歴史団体や住民等との調査交流を通じて、秦歴史遺産をPRし、そのミステリー解明に向けた情報をも共有する。秦の歴史遺産の謎の究明に迫り、現時点で歴史的・科学的にどのように評価できるか確認する。併せて、今後の真相究明と観光資源開発に必要な条件・手法などを明らかにし、地域振興、観光振興の観点から来訪者の一層の増加を図る。</p>
<p>⑨将来的に期待される成果 (中・長期アウトカム)</p>	<p>未発掘の古墳の調査等により、吉備の古代史や吉備路のイメージが書き換わる可能性もあり、高梁川西岸の史跡(箭田大塚古墳、久代の古代製鉄跡、吉備真備など)の評価の重要性が高まり、現在の鬼の城や国分寺と桃太郎伝説を結びつけた吉備路観光戦略のエリア拡大見直しが期待される。</p>
<p>⑩翌年度以降の事業展開の予定</p>	<p>古代史の解明は一朝一夕に進展することではなく、10年目に入る秦歴史保存協議会としては、これまで同様、総社市内外の多くの会員はもとより、大学、行政、歴史団体関係者などと密接に連携しながら、情報発信、現地案内、歴史遺産保存・PRの活動に努める。特に、秦の郷の歴史遺産の謎の解明に広域的な参加を求めることで、着実に史実解明努力を具体化したい。</p>
<p>⑪事業実施に関連する活動実績・アピールポイント</p>	<p>過去の総会時に有識者の後援会やシンポジウム、秦歴史遺産の現地案内、秦小学校児童の歴史遺産出前授業や引率、岡山・広島等での講演会などの実施や、古墳の下刈り作業、案内標識板・由緒板の設置、各種PR冊子の作成に努力してきた。また、古代吉備の国ジオラマ製作や秦原廃寺の備前焼伽藍配置再現などに会員が積極的に取り組んだ。特に、総社市をはじめ、岡山大学、岡山理科大学、古代吉備文化財センター、福武教育文化振興財団、中国建設弘済会、総社市学習の館など有識者との連携・ご指導に感謝している。</p>
<p>⑫想定される役割分担</p>	<p>【団体】岡山歴史研究会など県内外の各歴史団体との広域的連携、新たな情報交換、史跡相互案内、商工会議所協賛等。</p> <p>【県民局】秦歴史遺産保存協議会の謎の解明活動に対し、県民局は吉備の広域的な古代史究明、歴史をテコにした地域活性化、観光振興の支援。</p> <p>【その他】地元企業の各種歴史遺産イベントのPR、協賛、支援。また、総社市の古墳発掘のための、各種支援や県への重要文化財指定の推進。</p> <p>【理由・期待できる相乗効果】産学官民の連携により、秦歴史遺産に対する認識、情報の共有、謎の解明、次世代への啓発。</p>

--	--

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑥事業内容」欄は、それぞれの活動について課題解決や事業目的における意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法なども記入してください。
- 3 継続事業は「⑩事業実施に関連する活動実績・アピールポイント」欄に昨年度までの採択事業の主な実績・成果も記載してください。
- 4 「⑫想定される役割分担」欄は、協働協定書等に基づき提案団体及び備中県民局、その他の役割を記入してください。